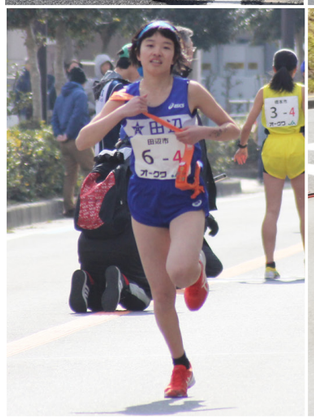
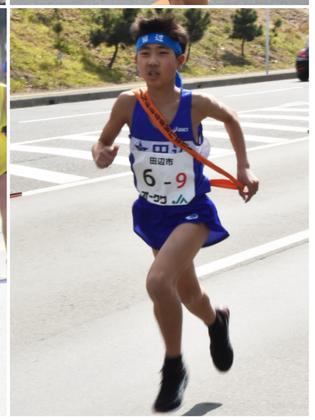
笑顔が彩るまちのたより

みんなの彩時記





ジュニア駅伝 昨年に続き２位と健闘！

２月17日㊐、和歌山市で第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が開催されました。29市町村、オープンチームを含め45チームが力走した今大会は、田辺市代表チームが序盤からトップを走り続け、海南市との1位争いとなりましたが惜しくも破れました。記録は1時間10分23秒で、2年連続で2位入賞を果たしました。

個人の成績では、大木原礼彩（あやさ）選手（2区、1.7km）が5分36秒、濱口姫生（ひなり）選手（4区、1.9km）が6分29秒で区間1位を獲得しました。

１月26日㊏、中部公民館でシンポジウム『日本社会の変容と伝統文化－田辺市方言に注目して－』が開催され、市の方言の特徴や変化について報告するなどしました。

２月16日㊏、和歌山ファイティングバーズNANA改め『和歌山Regina（レジーナ）』誕生、新理事長田上雅人氏並びに名誉顧問 東尾修氏の就任発表会見が行われました。

２月９日㊏、たなべるで『たなべ未来創造塾＜第３期＞修了式』を開催。これまで14回にわたる講義を経て、塾生それぞれが考えたビジネスプランを発表しました。

梅の花、地元の特産品 多くのイベントを満喫

２月９日㊏～３月10日㊐の間、紀州石神田辺梅林が開園しています。２月10日㊐はご当地キャラ祭りが行われ市内周辺のご当地キャラが集結し、11日㊊㊗の『梅花祭』ではゲタ踊りや獅子舞を舞わした後、豊穣を祈願して餅まきが行われました。また、お昼には梅うどんやほくほくの焼き芋を食べたり、お土産を買ったりする人などで賑わいました。

梅の花を見に来ていた市内のご夫婦は「花がとてもきれいでした。また来年も楽しみです」と笑顔で話してくれました。

２月２日㊏、紀南文化会館で『人権を考える集い』が開催され、トーク＆コンサート『さらなる一歩を踏み出そう！』と題し、シンガーソングライターの立木早絵さんが登壇しました。

２月11日㊊㊗・12日㊋、東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーとして全国を巡回しているイベントが、田辺市に来てフラッグが展示されました。